

歐洲及印度方面の佛教學界

綜藝種智院について

綜藝種智院の研究

日本佛敎史と國語

緊那羅考

文殊院

宗敎改革と親鸞聖人の眞宗

佛敎文明と東亞の人文

佛敎婦人

六物と十六物

傳敎大師の日本觀

自性上人の安心觀

吉祥天女考

印度の佛跡

立花 俊道 東洋哲學 五

高橋 哲俊乘哲學研究 六

清風 逸人 六大新報 1011

橋川 正 新布敎 三

松本文三郎 密宗學報 五

吉祥 眞雄 同

松本彦次郎 龍大論叢 249

シルヴァンレイ 同 250

赤沼 智善 成 同 510

藤支 智道 叡山宗敎 四

堀 嘉慶 同 八

中田 法壽 高野山時報 295-

喜田 貞吉 六大新報 1010

來馬 琢道 東洋(印度號)

學 界 叢 報

□親鸞聖人降誕會

六月五日午後三時より大谷大學講堂に於て、尋源會主催の下に、親鸞聖人降誕會を開催し、擧式後、左の二氏の講演あり。

代受苦の説

原始佛敎の過去及未來

本學教授 金子大榮氏

龍谷大學教授 羽溪了諦氏

□學術講演會

六月十二日、六月廿二日、の二回に亙り大谷大學講堂に於て左の兩氏の講演あり。

宗敎敎化と新敎育法 東大文學部教授 入澤宗壽氏

—(六月十二日)—

宗敎の眞理と其妥當性 東大文學部教授 木村泰賢氏

—(六月二十二日)—

□宗敎々育研究會

六月廿九日午後三時より、大谷大學第七番教室に於て、第一回宗敎々育研究會例會を開く。

□夏期大學講座

七月三日より五日まで、連夜、大阪中之島公會堂に於て、大谷大學夏期大學講座を開講す。講師及び講題は左の如し。

菩提思想と禪

本學教授 鈴木大拙氏

眞宗に於ける「信」の原理

本學教授 金子大榮氏

信仰の内容としての地獄

本學教授 山邊習學氏

□安居開講

七月十一日より八月十日まで四十日間、大谷大學講堂に於て安居講座を開く。本學教授豊満春洞氏は本講として「敎行信證大意」を講じ、嗣講上杉文秀氏は次講

して「觀心略要集」を講ず。左の期間に於て左記三氏の科外講演あり。

眞宗ミ基督教の相違點 本學教授 廣瀬南雄氏
—(七月十三、十四日)—

社會問題に就て 本學教授 安富成中氏
—(七月十六、十七、十八日)—

眞宗原始本尊について 本學教授 日下無倫氏
—(七月三十一日、八月一日)—

□歸朝報告講演

十月十五日午後三時より、大谷大學講堂に於て、左の講演あり。

西歐を廻りて 本學教授 木場了本氏

□大藏會

京都佛教各宗學校聯合會主催にかゝる第九回大藏會陳列會は十一月十一日大谷大學に於て開催さる。第一部に淨土眞宗和讃、第二部に東寺山内觀智院所藏の古經典を陳列し、午後一時より木學講堂に於て左記兩氏の講演あり。

親鸞聖人の和讃について 本學教授 日下無倫氏
典籍の燒失について 京大文學部教授 新村出氏

□歸朝報告講演

十一月十四日午後三時より、大谷大學講堂に於て左の

講演あり。

現代支那佛教事情 本學教授 稻葉圓成氏

□宗教々育研究會

十一月二十四日午後三時より大谷大學第七番教室に於て同會の例會をひらく。講師及演題は左の如し。

釋尊ミ宗教々育 本學教授 赤沼智善氏

□學術講演會

十一月二十七日午前十一時、大谷大學講堂に於て文學博士澤柳政太郎氏の講演あり。

□宗教教育研究會

十二月五日午後二時より、大谷大學第七番教室に於て例會をひらく。講師及講題左の如し。

宗教團體の公民教育に就て 文學士 阿部現亮氏

□佛教史學會

十二月十四日午後三時より大谷大學第十五番教室に於て、佛教史學會を開く。當日は學生の參聽、寥々たりしなれど、龍大教授高雄義堅氏を始め、沼波主幹、舟橋、大須賀、加藤智、廣瀬、日下、上杉、神田の諸教授、古賀學生監、西本、川瀬、藤井の三書監、太田幹事諸氏の臨席を得て、最も盛會なりき。講師及演題は左の如し。

曇鸞ミ陶弘景 各畑應順氏

靈峰より雲棲まで 本學教授 稻葉圓成氏